



WJBL PRESS RELEASE

2023年7月27日

報道関係各位

「南スーダン国 スポーツを通じた平和促進プロジェクト」 女性とスポーツ等に関する講義・意見交換会実施のご報告

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する技術協力プロジェクト「南スーダン国 スポーツを通じた平和促進プロジェクト」の一環にて、南スーダンの行政官およびスポーツ関係者を対象とした南スーダン国別研修「スポーツ行政／スポーツ振興」の研修を7月26日（水）に公益財団法人日本バスケットボール協会オフィス内にて実施いたしました。

この研修では「南スーダン国スポーツを通じた平和促進プロジェクト」の関係者を日本に招へいし、日本の関係機関の視察と関係者との協議を通じ、関係者・機関の能力向上と日本の関係機関との連携強化を図ることを目的としたものです。

今回は同国の南スーダンの行政官およびスポーツ関係者等の14名がWリーグ事務局を訪れ、女性スポーツ促進に係る当法人の概要及び取り組み等に関する講義として、当リーグより鈴木理事、長崎事務局長、および当リーグ所属チームの東京羽田ヴィッキーズより鈴木部長、堀田氏が活動・取り組み事例などを紹介いたしました。

参加者の皆様からは多くの質問を頂戴し、女性スポーツ促進へ向けての強い思いを感じると共に、各国共通の課題も共有し合いながら非常に活発かつ有意義な場となりました。

当リーグは今回のご縁をきっかけに引き続き交流を図ると共に、両国における女子スポーツが更なる発展を遂げることを心より願っております。

敬具

